



施設の利用者とスタッフから  
それぞれの「エリア」についてインタビューしました。

# エリアの声を聞きました。

コミュニティセンターで  
小林 慧子さん（本郷上）



今日は  
鹿角市や  
弘前市の  
チームも  
集まって、  
ゲート  
ボールを  
しに来ました。冬は外でできません

から、毎週この屋内運動場を借りて練習しています。家のそばの公民館でも練習しますが、ここは寒くないし広いので、のびのびできるところがいいです。おかげで年中体を動かすことができます。それに姉がケアハウスに住んでいますから、おしゃべりするのにもここに来る楽しみの一つなんですよ。

写真はケアハウスにお住まいのお姉さんの阿部厚子さん(右)と

コミュニティセンターの陶芸教室  
乳井奈美紀さん(東有浦町)、千葉 節子さん(有浦6丁目)

実はエリアは、特に遊びに来る必要のないところと思っていました。温泉は市内にたくさんあるし、子どもも大きくなったので一緒に遊ぶということもないし、何より遠い感じがして…。今回初めてエリアに来てみて、とてもきれいで気持ちよく過ごしています。花器、皿作りに挑戦していますが、頭では思っています

いざ形にするのは難しいですね。

乳井さん



千葉さん 乳井さん

スポーツ施設は市内ではここが一番整っていますから、家族でテニスをしに来ていますよ。…千葉さん

ふれあいセンターやまびこで

花田 森さん（成章小1年）

学校よりも放課後来るやまびこの

「ここにクラブ」が楽しい！今日は図書室でめいちゃんと塗り絵をしながら、みんながくるのを待っています。ちゃんと宿題もやるよ。

特別養護老人ホームつくし苑  
生活相談員 伊藤 政利さん



家族のかたを含めて、ここを利用するお客様様に満足してもらえるにはどうしたら良いかいつも考えています。私はつくし苑の入退所相談や介護プラン、行事の企

画を担当しています。この施設には温泉が引いてあり、全館オゾン脱臭装置を備えているのが特長です。介護されるかたもスタッフも気持ちよく過ごすことができます。また、利用者の状態に合わせてほぼ毎日、少人数でのイベントを開きます。やまびこの「ここにクラブ」の子どもたちとの交流会も楽しみのひとつです。2月1日現在の待機者は174人。大変多くの方々にお待ちいただいております。ご不便をおかけしています。

ケアハウスほうおうにお住まいの  
馬淵 八ノさん



こちらができた11年2月すぐに入居しました。それまでは、息子の経営するアパートにひとり暮らししていました。きつかけは週に1度、顔を見せてくれていた福祉サービスのかたとの会話でし

た。ここが「できる」と聞いたただけだったので、どんなところなのかもしつかり調べずに早速申し込んでいました。その当時は、ごはんをあまり食べられず困っていました。でも、ここへ来てからは栄養のバランスを考えた献立と、何よりスタッフの方々に恵まれて、今ではケアハウスの友だちにも「そんなに食べられるようになったが！」と驚かされているほどです。以前住んでいたアパートのある町内会からは、今でも会合の誘いがあるので、一